

経営者の悩み解決へ助言

大垣商議所と西濃2金融機関が相談会



熱っぽくアドバイスする相談員たち＝大垣市
恵比寿町、大垣西濃信用金庫本店

弁護士や税理士が対応

小規模事業者支援のため大垣商工会議所と地元金融機関が連携して取り組んでいる「ワンストップ経営相談会」が6日、大垣市恵比寿町の
大垣西濃信用金庫本店で開かれ、市内外144
事業所の経営者がさまざまな角度からアドバイスを受けた。
(古家政徳)

同商工会議所と大垣共立銀行、同金庫が2015年から共同で開催しており7回目。さまざまな見地から経営者の悩みや不安などへの対応策を提案できるように、中小企業診断士や弁護士、税理士、社会保険労務士のほか、ITコンサルタントやデザインの専門家が、大学関係者ら35人が相談員を務めた。

相談数は234件に上り、販路開拓に関する相談が44件と2割近くを占めた。ほかに事業承継が31件、人材確保が30件と少子高齢化・人口減少に起因する相談も目立っていた。

大垣商議所ではこの日に相談に訪れた市内の事業所を後日、専門

家らとともに直接訪ねる「現場型の支援」な
ていく。次回のワンス
どで継続支援を続け、
経営課題の根本解決や
月開催される予定。